

# 記入例

基本的に実施の2ヶ月前までに届出が必要ですが、できるだけ早く届出を行ってください。

(様式2)

第 号  
令和〇〇年〇〇月〇〇日

届出年月日を記入

京都府教育委員会教育長 様

住 所

お施主様の住所、氏名を記入

氏名等

## 埋蔵文化財発掘の届出について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法(昭和25年法律第214号)第93条の規定により、別記1の事項について、関係書類を添付し、別記2のとおり届出します。

下記の注意書きをよくお読みの上、「別記2」の記入をお願いします。

## 別記1

- 1 土木工事等をしようとする土地の住所及び地番
- 2 土木工事等をしようとする土地の面積
- 3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
- 4 土木工事等をしようとする土地に係わる遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
- 5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
- 6 当該土木工事等の主体となる者(当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者)の氏名及び住所(法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地)
- 7 当該土木工事等の施工担当責任者の住所及び住所
- 8 当該土木工事等の着手の時期
- 9 当該土木工事等の終了の予定時期
- 10 その他参考となるべき事項

### 【添付書類】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面(位置図、平面図、立面図、基礎伏図、基礎断面図)

別記 2

93条

京都府処理欄	教 文 第 号		令 和 年 月 日	
1 所在地	福知山市 字	小字	工事实施所在地を記入	
2 面積	工事(建築)計画面積			
3 土地所有者	氏名等： 所有者名を記入			
4 遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡 その他の遺跡 ( )			
遺跡の名称	文化財保護係担当者にご確認ください。		員数	
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他( )			
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他( )			
5 調査の目的 調査の契機	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建築 集合住宅 個人住宅 工場 個人住宅兼工場又は店舗 店舗 その他の建物( ) 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・電気・水道等 農業基盤整備(農道等を含む) その他農業関連(農道等を含む) 土砂採取 その他の開発( ) 該当するものを囲んでください。			
工事の概要	工事概略について簡潔にご記入ください。 例) 一戸建住宅(新築) 木造2階建 建築面積〇〇㎡、延床面積〇〇㎡ 基礎は現地表下0.5m程度掘削(線掘)する。			
6 工事主体者	氏名： 施行者名を記入			
	住所： 施行者住所を記入			
7 施工責任者	氏名： わかる範囲でご記入願います。			
	住所： わかる範囲でご記入願います。			
9 着手時期	令和 年 月 日	10 終了時期	令和 年 月 日	
11 参考事項	基本的に実施の2ヶ月前までに届出ですが、工事方針が決まり次第できるだけ早く届出を行ってください。			
指導事項	発掘調査	工事立会	慎重工事	その他( )
起 案	決	通知書の送付先が工事主体者、施工責任者と異なる場合に 送り先の郵便番号・住所・氏名をご記入ください。 ご記入が無い場合は、工事主体者へ送付します。		

- [注意事項] ①太線内は届出・通知書の送付先が工事主体者、施工責任者と異なる場合に送り先の郵便番号・住所・氏名をご記入ください。ご記入が無い場合は、工事主体者へ送付します。
- ②遺跡の種類・現状・時代及び調査の目的欄は、当該項目を○で囲み、当該項目のない場合は( )内に記入。